

「第 68 回全国展フォトコンテスト」入賞者の発表
松浦 昭宏さん (静岡県 島田市) **現代版・円空捉え内閣総理大臣賞**
文部科学大臣賞は若林 茂さん (静岡県 三島市)、**小倉 夢高さん** (群馬県立前橋工業高等学校)

令和 4 年 4 月 20 日

一般社団法人日本写真文化協会(会長 田中 秀幸)は、「第68 全国展フォトコンテスト」全入賞者を発表、内閣総理大臣賞および文部科学大臣賞を含む入賞26点、入選74点、優秀賞15点、計115点の受賞者、作品名を発表しました。ホームページは <https://www.sha-bunkyo.or.jp/contest/> でご覧になれます。

内閣総理大臣賞は、「人物」をテーマとする第3部の推薦に選出された静岡県島田市の松浦昭宏さんの作品「石 円空、彫る」に決定しました。地元の石彫作家の姿を3枚の写真で表現したもの。隆起する筋肉、立ち上がる石粉、虚空を見つめる静けさなど、白黒写真によって現代版・円空の世界観を示し、満場一致の選出となりました。第67回(中止)より応募規定の変更により、むずかしいとされた「人物」をテーマとする第3部の「組写真」による大賞受賞は初めてのこととなります。

また、文部科学大臣賞には、西伊豆町田子地区のカネサ鯉節商店で明治15年から受け継がれている伝統製法「手火山式焙乾製法」による鯉節造りの様子を組写真で表現して第1部推薦となった若林茂さん(静岡県三島市)の「伝統継承」と、校舎の廊下で掃除中にバンドごっこでふざけているクラスメートを楽しく撮った小倉夢高さんの「Clean Band」。小倉さんは群馬県立前橋工業高等学校生(現在3年生、応募時2年生)、友達との関係性も溢れる作品が高く評価されました。

そのほか、日本写真文化協会賞には、第3部の特選となった三重県名張市の川地清広さんの「やんちゃさん」、日本の写真の祖、下岡蓮杖にちなんだ下岡蓮杖賞には第3部準特選の奈良県五條市の内原誠美さんの「最高の仲間」が受賞。奥田昇きもの写真大賞には、第3部入選となった島田健太郎さんの(奈良県橿原市)の「七五三記念」となりました。

応募状況は、前回(第67回、中止に)より応募規定を変更したので比較はできないが、応募総数は第66回比で約29%減となる2,000点。件数では約26%減となる1,035件となりました。しかし、単独部門となった第1部「日本の文化」は、従来比(第1部門「日本の文化・日本の自然/組写真のみ)で2倍強の応募増となる応募点数462点、応募件数284件を記録。全国展の原点ともいえる、「日本文化の礼賛」「写真文化の啓蒙」への手応えに主催者としても注目しています。

	応募点数	応募件数
第1部 日本の文化《単写真・組写真》	462	284
第2部 日本の自然《単写真・組写真》	403	255
第3部 人 物《単写真・組写真》	561	265
学生の部 自 由《組写真・単写真》	574	231
応募総数	2,000	1,035

なお、表彰式は、5月28日(土)、13:30より東京・上野の東京都美術館・講堂にて開催する予定です。また発表展示会は、5月28日(土)から6月4日(土)まで東京都美術館・ギャラリーBで開催した後に、大阪と東京の2会場で行う予定です。状況により変更することが予想されます。お越しの際は当協会ホームページにてご確認ください。

■発表展(予定)

日 程	開催場所
5月28日(土)～6月4日(土)	東京都美術館(上野)
9月23日(金・祝)～9月29日(木)	富士フィルムフォトサロン大阪
12月22日(木)～12月28日(水)	ポートレートギャラリー (東京・四谷)

主催/一般社団法人 日本写真文化協会

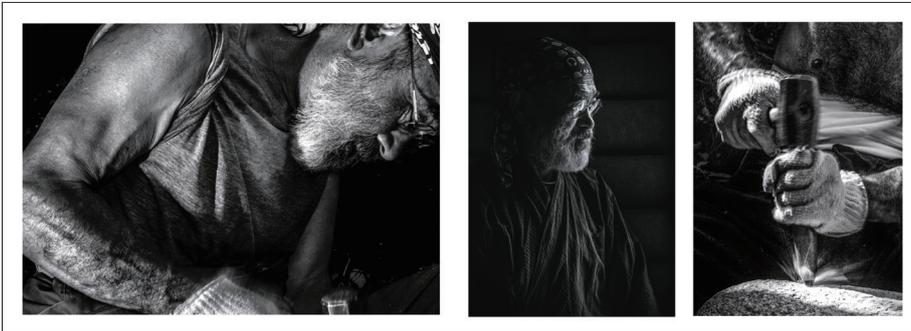
後援/文化庁・文化庁・東京都・下田市・下岡蓮杖を顕彰する会・

公益社団法人日本写真協会・高等学校文化連盟全国写真専門部・協同組合 日本写真館協会・

協賛/写真感光材料工業会・日本フォトイメージング協会・日本営業写真機材協会

■ 上位入賞作品

※全入賞・入選作品は当協会ホームページ <https://www.sha-bunkyo.or.jp/contest/> でご覧になれます。



内閣総理大臣賞 「石円空、彫る」
松浦 昭宏 (静岡県島田市)



文部科学大臣賞
「Clean Band」小倉 夢高
(群馬県立前橋工業高等学校)



文部科学大臣賞 「伝統継承」 若林 茂(静岡県三島市)



日本写真文化協会賞
「やんちゃん」
川地 清広
(三重県名張市)



下岡蓮杖賞
「最高の仲間」
内原 誠美(奈良県五條市)



奥田 昇きもの写真大賞
「七五三記念」 島田 健太郎
(奈良県橿原市)

※お問い合わせは 一般社団法人 日本写真文化協会 事務局・福士まで (平日 10:00 ~ 18:00 まで)
電 話 03-3351-2463 FAX 03-3353-3315 メール info@sha-bunkyo.or.jp